

報道各位



2019年5月27日

株式会社大広

総務局広報チーム

**世界最大級のテクノロジーの見本市、CES2020 Eureka Park で
スタートアップを中心とした日本の先端技術を紹介する
“JAPAN TECH”パビリオンが出展企業の募集を開始！**

～ 2019年6月20日（大阪）、6月25日（東京）で説明会を開催 ～

株式会社大広（代表取締役社長 落合寛司）は、2020年1月7日～10日の4日間、アメリカのネバダ州、ラスベガスで開催される世界最大級のテクノロジーの見本市 CES2020 において、スタートアップを中心とした日本の先端技術を紹介する“JAPAN TECH”パビリオンを、いま最も注目され世界中から多くの投資家や起業家が足を運ぶ Eureka Park に出展します。

また、“JAPAN TECH”パビリオンの出展支援サービスの内容や応募方法についての理解を深めていただくため、2019年6月20日（大阪）、25日（東京）で説明会を開催します。

■ 開催日時・会場

大阪		東京	
開催日	2019年6月20日（木）	開催日	2019年6月25日（火）
開催時間	19:00-20:30（18:30受付開始）	開催時間	19:00-20:30（18:30受付開始）
開催会場	THE DECK http://thedeck.jp/ 大阪府大阪市中央区南本町2-1-1 1F	開催会場	DMM.make AKIBA https://akiba.dmm-make.com/ 東京都千代田区神田練堀町3 富士ソフト秋葉原ビル

■ 参加費 無料

■ 説明会参加のお申込み方法 →QRコードか URL にアクセスしてお申込みください。

<https://ces-japantech.jp/exhibit/>



同プロジェクトは、株式会社クリエイティブ・ヴィジョン、株式会社フィラメント、株式会社大広の3社で企画・運営しています。当社は、今後も日本のテクノロジーの未来の開拓・育成に取り組み、社会と暮らしの発展に貢献していくことを目指してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

事業開発局 石丸 小也香 06-7174-8499

【リリースに関するお問い合わせ先】

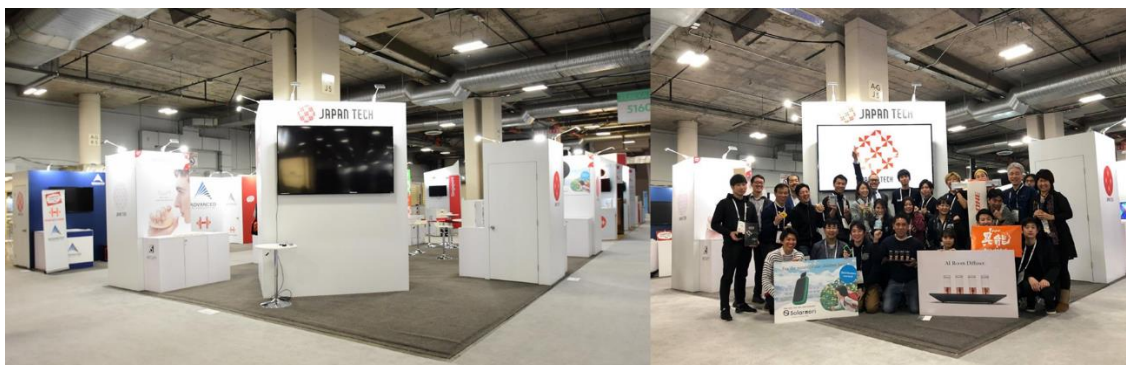
総務局広報チーム 谷本卓哉 03-6364-8105

【出展・協賛に関するお問い合わせ】

e-mail: info@ces-japantech.jp

《参考資料》

出展の応募方法について



“JAPAN TECH”パビリオンの魅力

- ◇ “JAPAN TECH”パビリオンの統一感のあるデザインの中で単独出展では叶わないプレゼンス発揮が可能です！
- ◇ 最も注目が高く、世界中からスタートアップ企業が集結する Eureka Park という絶好のロケーションで出展できます！
- ◇ 単独では不安な登録作業や米国窓口とのやり取り、現地での出展準備も“JAPAN TECH”スタッフのサポートで安心して臨むことができます！

■ 応募期間

2019年6月20日（木）～2019年8月23日（金）

■ 出展応募方法

出展応募希望者は、JAPAN TECH 公式サイトの下記フォームからお問い合わせください。

https://ces-japantech.jp/form_exhibit/

■ 応募要件

Eureka Park® Marketplace 出展基準 CES2019 実績 ※CES2020 出展基準は未発表
(CTA 公表資料 “Addendum to the CES 2019 Exhibit Space Contract” より)

- ✓ 出展製品やサービスは、2018年1月以降に発表されたものであること。但し、クラウドファンディングキャンペーン中、事前オーダー、完成前段階のものも認められます。
- ✓ 出展製品やサービスが完成前段階の場合、実際にデモンストレーションが可能なプロトタイプや、ソフトウェアのモックアップがあること。（書面や理論だけの出展は認められません。）
- ✓ 出展製品やサービスは、新技術であり、汎用性があること。
- ✓ 出展する製品やサービスは、自社の独自ブランドであること。（OEMやODMは認められません。）
- ✓ Eureka Park での初回出展者であること。（CES2018のJAPAN TECH出展はカウントされま

せん。)

✓ Eureka Park に出展できるのは最大 2 年までとなっています。

※なお、CTA は上記の基準と規約に反する出展者の出展を取り消す権利を保有します。また、上記は CES 2019 スペース契約に付随するものである、全ての出展者は同契約条件を満たす必要があります。

■ 審査基準

以下の 4 つの視点でプロジェクト推進メンバーが審査をおこないます。

- 話題性：社会のトレンドに合っているか、社会へのインパクトが大きいか
- 先進性：これまでにない新しい価値を社会や生活者にもたらしているか
- 市場性：提供価値に大きな潜在ニーズが見込めるか
- プロダクト完成度：商品化されている、あるいは、商品化の実現性が高いか

■ 出展費用（税別） 120 万～

■ “JAPAN TECH”パビリオン サービス概要

>>出展費用に含まれるサービス

- JAPAN TECH パビリオン内での共同出展（展示台付）
- 出展申請・登録サポート
- 1 社あたり 500W の電気供給
- 共有プレゼンスペースの利用（大型モニター/マイクの利用）
- “JAPAN TECH”パビリオンのインフォメーションデスク利用（バイリンガルスタッフ）
- パビリオン内ミートアップイベント“Talk Over Beer”への参加
- SNS クローズドコミュニティでの情報交換
- 公式 WEB サイトでの出展紹介
- 共同プレスリリースでの出展内容掲載
- JAPAN TECH ランヤード

>>有料オプションサービス（上記のサービスに含まれないものすべて）

- ネット回線
- 電気容量の追加
- モニター（展示台への台置き）
- バッジスキャナ（来場者の ID をスキャナによって取得・管理できるツール）
- その他の追加備品・家具などのレンタル
- “JAPAN TECH”パビリオンのデザイン規定内でのブース追加施工
- プロモーションツール制作
- PR 施策の追加
- イノベーションアワード申請サポート

など